

# 産学官金協働による 「彩の国 Komvux プラットフォーム」

リカレント教育の取り組みについて

埼玉大学 ALL SAITAMA ミライ機構

オープンイノベーションセンター リカレント教育部門

部門長 江口 幸治

# 地域や産業界のニーズを踏まえた立ち上げの経緯

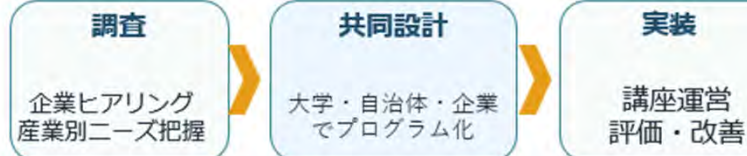
## 埼玉県で顕在化していた課題

- ・ 中小企業数が150,113社（全国5位）
- ・ 建設・製造・医療福祉など人材不足が深刻
- ・ 都内中心・単発研修では受講しにくいとの声
- ・ 経営者層・管理職層向けの体系的学びが不足

## 埼玉大学がすでに持っていた基盤

- ・ 産学官連携協議会  
（企業約180社、自治体・団体屋60）
- ・ 研究機構オープンイノベーションセンター
- ・ 県・市・金融機関・経済団体との地域ネットワーク（包括連携協定）
- ・ 受託講座・研究会活動の実績

## 立ち上げの基本設計



「短期のスキル研修」ではなく、地域に根差した学びの基盤そのものをつくる必要があった。



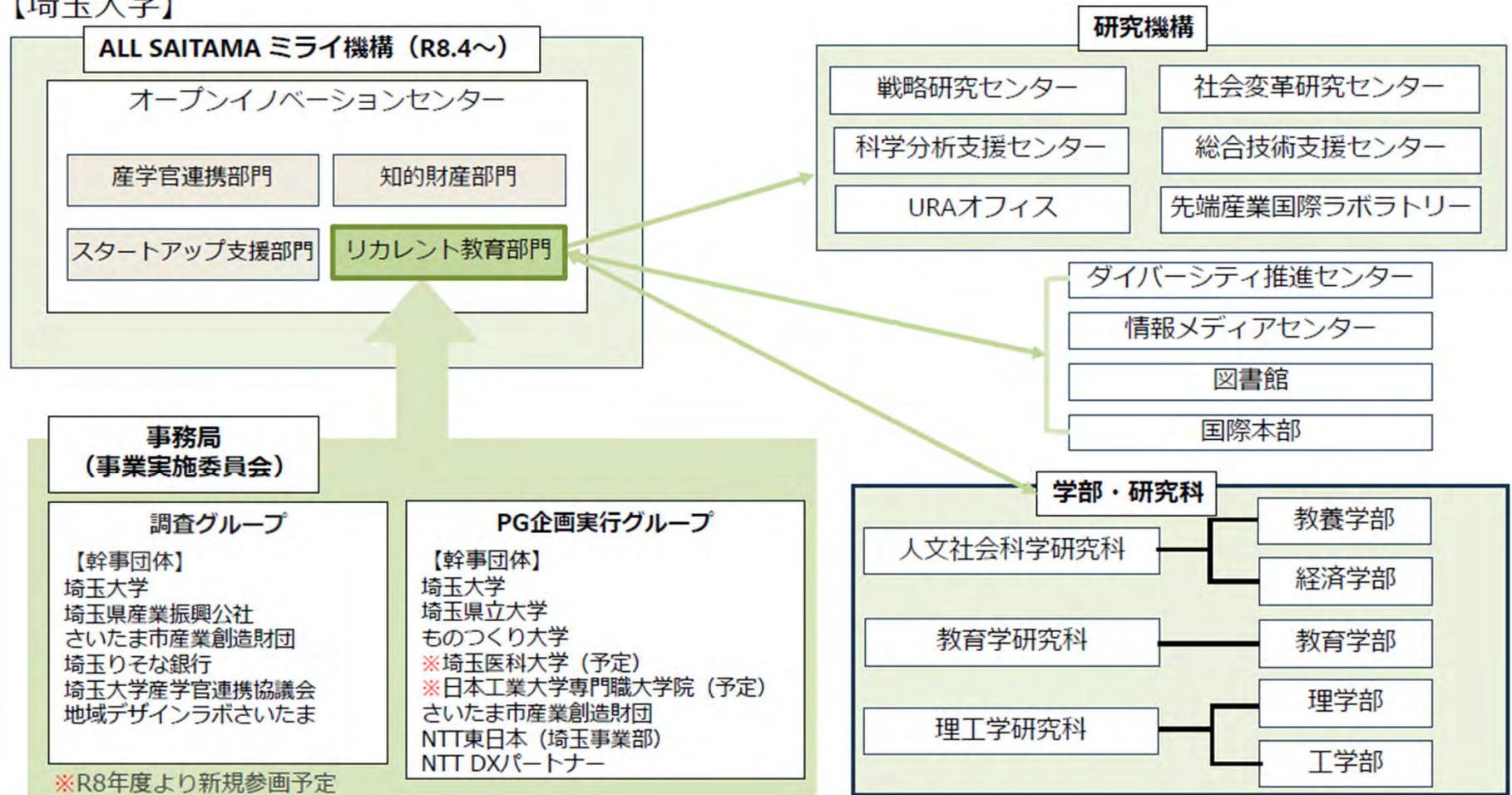
埼玉大学を核に、産学官金が継続的に調査・実施・改善を循環させる彩の国Komvuxプラットフォームを立ち上げた。

# プラットフォームの組織概要

## プラットフォームの活動範囲と体制構築

- 産学官金連携のハブ機能を持つ全学組織である研究機構オープンイノベーションセンターにリカレント教育部門を設置した（令和7年7月）。
- 引き続き、ALL SAITAMA ミライ機構（令和8年4月に組織変更）オープンイノベーションセンターのリカレント教育部門が中心となり、学内の研究機構や学部・研究科などと連携した講座を提供するなど、本プラットフォームを通じたり・スキリング教育を全学的に推進する。

### 【埼玉大学】



# ホームページの作成・公開

## 彩の国Komvux

プラットフォーム

ログイン

### 2025 講座

#### イント講座

定員 25名



株式会社NTT DXパートナー  
シニアコンサルタント  
加藤 総

### 彩の国Komvux プラットフォーム 2025 講座

#### ドローン活用基礎講座

定員 12名

ドローンを業務に活かしてイノベーションを  
~DXものづくりを支える現場変革人材育成プログラム~

令和7年 11月27日(木) 9:30~17:00  
(午前:座学、休憩、午後:実技)

### 彩の国Komvux プラットフォーム 2025 講座

#### コミュニケーション講座

定員 20名

「最高の良い結果」を作るためのコミュニケーションを学ぶ  
~コミュニケーションを行動に起こし、結果に変化を~

講師  
中小企業診断士  
経営シニアリスト  
瀬戸川 礼子 氏

### 彩の国Komvux プラットフォーム 2025 講座

#### 【応用】経営マネジメント講座

定員 25名

経営者向け  
経営者向け  
経営者向け

講師  
株式会社NTT DXパートナー  
シニアコンサルタント  
加藤 総

## NEWS

2026年2月27日 **新着情報** 第1回「彩の国Komvuxプラットフォーム」シンポジウムを開催いたします

2026年2月6日 【データサイエンス ー初級コースー】を開講します！

2026年1月9日 2025年度コミュニケーション講座終了しました

すべて見る

# 規約の制定とデジタルバッジの作成

## 彩の国Komvuxプラットフォーム規約

制定 令和7年11月12日

### 第1章 総則

(名称)

第1条 本組織は、「彩の国Komvuxプラットフォーム」(以下「プラットフォーム」という。)と称する。

(目的)

第2条 本プラットフォームは、埼玉県内の中小企業が抱える経営環境の厳しさ(人手不足、コスト増加等)に対し、経営者層から若手社員まで幅広い人材の能力向上に資するリカレント(リスキリング)教育プログラム(以下「教育プログラム」という。)を構築することを目的とする。また、埼玉県内の人材育成ニーズの調査・把握、教育プログラムの企画・開発・実行、受講者評価及び広報活動を通じて、埼玉県内企業が求めるリカレント(リスキリング)教育を効果的・効率的に実施できる体制を構築する。これにより、新産業の創出や地域課題の解決・活性化、最新技術活用による医療・介護現場の高度化・効率化へ貢献し、埼玉県内の中小企業の競争力向上・強化を図ることを目指す。

(事業)

第3条 本プラットフォームは、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の人材育成ニーズの調査・把握に関すること。
- (2) コンテンツを含めた教育プログラムの企画・開発に関すること。
- (3) 教育プログラムの実行及び受講者による評価に関すること。
- (4) 広報活動に関すること。
- (5) 受講者のフォローアップ及び交流促進のための「コミュニティ」の運営に関すること。
- (6) デジタルバッジの発行に関すること。
- (7) その他、本プラットフォームの目的を達成するために必要な事項。

(事業年度)

第4条 本プラットフォームの事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

### 第2章 参画機関

(参画機関)

第5条 本プラットフォームは、その設置の趣旨に賛同する高等教育機関、地方公共団体、経済・産業団体、金融機関、連携企業等を参画機関とする。

(参画機関の参加及び脱退)

第6条 本プラットフォームへの参加を希望する団体は、所定の参加申請書を第12条に定める事務局に提出し、第10条に定める事業実施委員会の承認を得るものとする。



# 5つの教育プログラムを設定

企業変革をなし得る経営者層育成PG

新ビジネス、新たな価値創造をなし得る人材育成PG

AI・DXによる企業競争力強化を推進できるマネージャー育成PG  
マネージャー育成PG

DXものづくりを支える現場変革人材育成PG

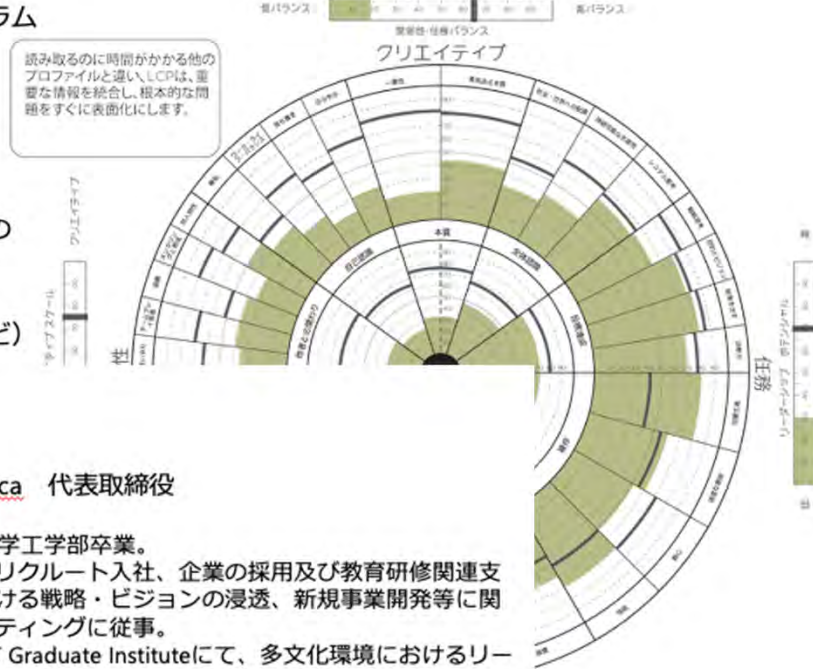
医療・福祉現場の業務効率化を達成しうるDX人材育成PG

# 企業変革を なし得る経 営者層育成 PG

## 1-1 SU 企業変革実践会\_活用するアセスメントの特徴

活用アセスメント:  
LCP®とは

- ・ロバート・キーガンらの成人発達理論などを理論的背景とし、自己変革プログラムとして構築されたアセスメント
- ・最新のリーダーシップ研究に基づく、これからのリーダーに求められる18のクリエイティブ・コンピテンシーとリーダーシップの発揮を阻害する11のリアクティブな思い込みを想定
- ・全世界のリーダー（経営者・政府高官など）が実践しているプログラム



## 1-1 SU 企業変革実践会\_サポーター

初回  
基調講演  
講師

宇田川 元一 <https://www.motokazu-udagawa.com/>

埼玉大学経済経営系大学院 教授  
専門：経営戦略論・組織論  
研究領域：イノベーション推進、企業変革

著書  
『他者と働く―「わかりあえなさ」から始める組織論』  
『組織が変わる―  
行き詰まりから一歩抜け出す対話の方法2 on 2』  
『企業変革のジレンマ―  
「構造的無能化」はなぜ起きるのか』

スタートアップから中堅・大手までの事業会社および福祉施設等の非営利組織、官公庁等諸組織におけるアドバイザー

伴走者  
/  
プラクティ  
シヨナー

佐藤 晶恵  
株式会社Synca 代表取締役

1999年京都大学工学部卒業。  
同年株式会社リクルート入社、企業の採用及び教育研修関連支援、企業における戦略・ビジョンの浸透、新規事業開発等に関するコンサルティングに従事。  
米国大学院SIT Graduate Instituteにて、多文化環境におけるリーダーシップと組織開発学修士号を取得後、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊としてウガンダにて地域開発業務に携わる。その後、株式会社かいほつマネジメント・コンサルティングにて、開発途上国における人材育成・組織開発業務および日本企業の進出支援業務に従事。同社のラオス現地法人の立ち上げ・運営責任者（ラオス駐在）を経て独立。

Leadership Circle Profile® 認定プラクティシヨナー

企業変革  
実践  
アドバイ  
ザー

河田 卓  
1979年東京大学工学部産業機械工学科卒業  
同年千代田化工建設株式会社に入社  
1985年プリンストン大学機械宇宙工学科修士課程修了  
1988年ボストンコンサルティンググループに入社  
1990年にGEに入社、メディカルシステム、コンシューマーファイナンスのビジネスでマーケティング、企業買収、買収後の企業統合の業務に関わる  
2002-2012年 スミスメディカル・ジャパン及びマイクロニック・マイデータ・ジャパンにて代表取締役として事業再生、企業変革に携わる  
2012年 6か月間NPOに勤務、石巻市で東日本大震災復興支援に携わる  
2015年 株式会社ナレッジノード設立  
企業戦略、組織変革、経営人材育成コンサルティング、国際開発協力プロジェクトマネジメントアドバイザー、シックスシグマブラックベルト、国際開発学会会員、日本ナレッジマネジメント学会会員

伴走者  
/  
プラクティ  
シヨナー

木内 宏美  
株式会社ChangeMakers 代表取締役

1998年青山学院大学経営学部卒業。同年株式会社リクルート入社、企業の採用及び教育研修関連支援従事後、新規事業開発室にて個人のキャリア支援に関する事業開発、商品開発、営業、運用に携わる。キャリアカウンセラー資格であるGCDF-Japan 養成トレーニング、企業内個人向けキャリアデザイン研修等の開発職および地方自治体・経済産業省との共同事業の立ち上げに際し、企画設計・実行支援に従事。株式会社CAテクノロジー人事部長・経営企画部長を経て独立、現職。GCDF-Japan (Global Career Development Facilitator)  
内閣府内閣人事局アドバイザー  
(国家公務員の戦略的な人材確保・育成/  
マネジメント能力向上/キャリア支援)

新ビジネス、  
新たな価値創  
造をなし得る  
人材育成PG

彩の国Komvux プラットフォーム 2025 講座

# 新サービス・ 商品企画講座

定員  
10名

DAY1 12 / 4 木 13:00-18:00

DAY2 12 / 11 木 13:00-17:00

DAY3 12 / 23 火 13:00-17:00

DAY4 1 / 15 木 13:00-17:00

DAY5 3 / 5 木 13:00-16:00

会場

大宮ソニックシティビル内 会議室  
(大宮駅西口より 徒歩3分)  
902会議室

- 実際の企業における商品企画テーマをもとに、デザイン思考/リーンキャンバスを活用した新サービス企画方法を習得します
- 顧客や学生とのアイデア創出/フィールドワーク/仮説検証・PoC検証等を通じ新サービス・商品の企画立案を目指します

商品企画テーマ例：  
「釣りを盛り上げる  
モノ/コトを考える！」

テーマ持ち込み企業：  
マルキュー株式会社さま

※上記テーマは一例です

対象者 管理者、リーダー層、若手社員、大学生

受講料 ~~1講座 (全5回) 110,000円 (税込) / 人~~

特別  
価格※

1講座 (全5回) 22,000円 (税込) / 人  
(学生の方は受講料無料！)

※文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」補助金活用

申し込み 以下のHPより申し込みいただけます  
<https://saitama-komvux.jp/>



講師

片岡 直之 かたおか なおゆき  
株式会社NTT DXパートナー  
シニアマネージャー

問い合わせ

彩の国Komvuxプラットフォーム運営事務局

メールアドレス:saitama-komvux@gr.saitama-u.ac.jp

主催:埼玉大学 彩の国Komvuxプラットフォーム 運営事務局 運営:株式会社NTT DXパートナー

AI・DXによる企業競争力強化を推進できるマネージャー育成PG

マネージャー育成PG

彩の国Komvuxプラットフォーム 2025講座

## データサイエンス ー初級コースー

### Microsoft Excelを使ったデータ解析

- ・データサイエンスの基本リテラシーの習得
- ・Excelを使って二項分布、モンテカルロ法などの解析手法を習得
- ・データを使った演習による実践力習得

対象者： データサイエンスに興味を持っている非専門家の方  
Excelを活用してデータ解析などを行いたい方  
(Excelの簡単な操作を習得している方)

受講料： 2025年度は無料  
(2026年度以降, 5,000円の予定)

開講方式： オンデマンド (2026.2～配信予定)

講師



埼玉大学シニアプロフェッサー  
黒川 秀樹

#### 講座の特徴・ポイント

汎用的で広く普及しているMicrosoft Excelを使って、データサイエンスの基礎を学ぶ。

実際のデータを使って具体的な解析方法を学びながら、適宜課題を与え、学習内容の定着を図る。

AIを使った簡単な解析も行います。

**申し込み** 講座の受講は以下のHPより申し込みいただけます。

<https://Saitama-komvux.jp/>



#### 講義内容 (予定)

- 第1回 イントロ
- 第2回 関連と回帰
- 第3回 二項分布およびモンテカルロ法ーコイントスー
- 第4回 モンテカルロ法ー円周率を求めるー
- 第5回 モンティホール問題とベイズの定理
- 第6回 VBAの活用
- 第7回 AIの活用

データサイエンスー上級コースーのお知らせ  
上級コースは2026年4-7月期に開講します。  
・数理・データサイエンス・AI教育認定制度(応用基礎レベル)のモデルカリキュラム「データサイエンス基礎」に準拠

問い合わせ

彩の国Komvuxプラットフォーム運営事務局  
メールアドレス: [saitama-komvux@gr.Saitama-u.ac.jp](mailto:saitama-komvux@gr.Saitama-u.ac.jp)  
主催: 埼玉大学



DXものづくりを  
支える現場変革  
人材育成PG

彩の国Komvux プラットフォーム 2025 講座

定員  
12名

## ドローン活用基礎講座

ドローンを業務に活かしてイノベーションを  
～DXものづくりを支える現場変革人材育成プログラム～

令和7年

11月27日(木)

9:30～17:00

(午前:座学、休憩、午後:実技)

### 講座内容・ポイント

座学:ドローンに関する基礎知識(機体、法規制、飛行申請等)

実技:機体の基本操縦技術の体験

- ◆ドローンの基本的知識、技術の習得により、業務での活用方法のヒントを得ること、その後のパイロット資格取得の足掛かりとすることが期待できます。ドローンに興味は持っているが、今までまったく触れたことのない方も大歓迎です。

### 会場

埼玉大学

(埼玉県さいたま市桜区下大久保255)

JR京浜東北線「北浦和駅」西口よりバス「埼玉大学」行き/JR埼京線「南与野駅」北入口/バス停から「埼玉大学」行き

### 受講対象

ドローン活用に興味のある社会人、中小企業・小規模事業者等の皆さま

### 受講料

15,000 円(税込)/1名

### 実施者

NTT東日本(株)埼玉支店/(株)エヌ・ティ・ティ エムイー

### 申し込み

以下のHPよりお申し込みいただけます

<https://saitama-komvux.jp/>



本講座は、令和6年度人材育成推進事業費補助金リカレント教育エコシステム構築支援事業「産学官協働による彩の国Komvuxプラットフォーム」の取組として実施しています

### 問い合わせ

彩の国Komvuxプラットフォーム運営事務局

メールアドレス:saitama-komvux@gr.saitama-u.ac.jp

主催:埼玉大学 彩の国Komvuxプラットフォーム 運営事務局

運営:株式会社NTT DXパートナー

# 医療・福祉現場の業務効率化を達成するDX人材育成PG

2025年度 埼玉県立大学専門職連携教育研修(IPE)センター講座

IPE: Interprofessional Education

人とつながる、人を育てる。 埼玉県立大学 SAITAMA PREFECTURAL UNIVERSITY

受付こちらから ↓

専門職連携を基盤にした保健・医療・福祉事業所の

## 経営者と管理者のための実践的マネジメント講座

(オンデマンド無料配信)



講師

田中 滋

埼玉県立大学 理事長  
慶應義塾大学 名誉教授



IPEアドバイザー  
内海 巨史

介護老人保健施設  
エスポワール秩父  
事務長代行



IPEアドバイザー  
佐藤 厚志

三郷市障がい福祉  
相談支援センター  
みさと中央所長



IPEアドバイザー  
野呂 牧人

介護老人保健施設  
ケア・ビレッジシャ  
ローム副施設長

IPE(専門職連携教育)アドバイザーとは、本学IPEへの協力、助言、保健医療福祉従事者等を対象とした研修を含めたIPE推進を目的に本学が委嘱した専門職者です



朝日 雅也

埼玉県立大学名誉教授 埼玉県立大学教授・看護学科長



國澤 尚子

オンデマンド  
無料配信  
2026.3.1~3.31

受講後アンケートにご協力ください

[研修概要] 保健・医療・福祉現場の人材不足の問題対応やサービスの質向上に不可欠な**実践的なマネジメントスキルを高めるための講座**です。第一線で活躍する講師陣が、現場の課題に即したマネジメントの知見と実践を共有します。多忙な経営者と管理者へ配慮し、オンデマンド配信で提供します。

\*実践的マネジメント:現場で実際に起こる課題や状況に即して、柔軟かつ効果的に対応するための管理・運営の方法です

対象

主に保健・医療・福祉事業所の経営者と管理者ですが、内容に興味や関心のあるすべての方

Web受付

2026年3月1日~31日

定員

制限なし **受付こちらから** →



無料配信期間

2026年3月1日~31日

連絡先

埼玉県立大学IPEセンター  
越谷市三野宮820番地  
☒ [ipe-kenshu@spu.ac.jp](mailto:ipe-kenshu@spu.ac.jp)



### 目 講義テーマと講師

◆地域包括ケアを動かすマネジメントと専門職連携の力 20分  
田中 滋  
埼玉県立大学 理事長・慶應義塾大学 名誉教授

◆ケアマネジメントから読み解く地域マネジメントの未来 計60分(20分×3)  
内海 巨史  
介護老人保健施設エスポワール秩父 事務長代行  
埼玉県介護支援専門員協会理事

◆地域資源を有効活用したネットワーク構築 計60分(20分×3)  
佐藤 厚志  
三郷市障がい福祉相談支援センターみさと中央 所長  
埼玉埼玉南専門職連携推進ねっとワーク会長

◆ケアの質を高める人材育成マネジメントとチームづくり 計60分(20分×3)  
野呂 牧人  
介護老人保健施設ケア・ビレッジシャローム 副施設長

◆専門職連携による保健医療福祉サービスの質向上(対談) 計40分(20分×2)

朝日 雅也 埼玉県立大学 名誉教授  
國澤 尚子 埼玉県立大学 教授・看護学科長

各コンテンツは著作権で保護されています。受講目的の個人利用のみ可能です。録画・録音・保存・転用・転載・編集・第三者共有は禁止します。

※本講座は、令和6年度人材育成推進事業費補助金「彩の国Komvuxプラットフォーム」事業の一環として実施されます。→詳細は埼玉県立大学 IPEセンターまでお問い合わせください。

# ニーズを反映させた教育

## ◆ 産学連携協議会に対するアンケート調査

会員数は賛助会員（団体）も合わせて、約230社

## ◆ 株式会社社会調査研究センター（大学発ベンチャー）による「学び直し」に関する埼玉県民意識調査の実施 1,500件

## ◆ 受講生へのアンケート調査

## ◆ 派遣先企業への聞き取り

## ◆ 地域の人材育成ニーズと教育資源のマッチングのために

「リ・スキリング教育研究会」の設置

## 企業／エコシステムとの連携 「リ・スキリング教育研究会」

地域の人材育成ニーズと教育資源のマッチング ～企業への実装へのネックを解消するために～

### 埼玉大学産学官連携協議会「リ・スキリング教育研究会」設置

- 埼玉大学産学官連携協議会は、平成12年に埼玉県内の経済団体(※1)と埼玉大学が設立発起人となり、協議会会員企業等と埼玉大学の研究を有機的に結びつけ、地域産業の一層の発展を図ることを目的に設立された任意団体。(会員数約240…企業約170社、自治体・経済団体等約70団体)
- 本協議会では、協議会会員企業等の経営者および技術者と埼玉大学の研究者との交流の場を提供する産学交流事業、埼玉大学からの各種情報発信、また共同研究等への発展が期待される課題解決に向けた研究会活動などを行っている。
- 企業がリスキリング教育の社内評価制度への反映、特に「人材育成プランの整備」「評価と連動しない」という課題については、**企業の人事制度に踏み込む**ため、企業との連携が必須となる。
- 今回アンケートに協力いただいた産学官連携協議会会員企業を中心に、共に、「人材育成プラン整備」や「処遇への反映」について議論を重ね、**業種ごとに適切なプラン設計や、費用対効果の可視化による処遇への反映の具体的な方策**を検討し、検討結果を本プラットフォームの事業実施委員会へ諮り、反映させる。



# 求める講座とのマッチング

## 各講座の位置づけ・難易度

専門性 高

- 企業変革をなし得る経営者層育成PG
- 新ビジネス、新たな価値創造をなし得る人材育成PG
- AI・DXによる企業競争力強化を推進できるマネージャー育成PG
- DXものづくりを支える現場変革人材育成PG
- 医療・福祉現場の変革を促す人材育成PG
- 令和8年度新規講座

専門職連携を基盤にした 保健・医療・福祉事業所の経営者と管理者のための実践的マネジメント講座

デザイン  
ブートキャンプ

3D-CAD&  
3Dプリンター研修

企業活動を維持・発展の基盤となる  
企業人ヘルスリテラシーの推進を  
担うリーダー育成講座

パイプコーディング  
実践研修

中小企業DXデータ  
活用研修

企業変革構築  
プログラム  
(仮称)

グローバルビジネス  
人材育成講座

デジタルものづくり  
革新講座

経営マネジメント  
講座

ドローン活用  
基礎講座

デザインセミナー  
in 渋沢MIX

中堅・中小製造業  
のためのロボット  
導入実践講座

【製造業向け】  
モジュール化  
実践講座

カーボンニュー  
トラル実践講座

イノベーション  
人材育成コース

データサイエンス  
初級コース

生成AIを用いた  
プログラム作成

新サービス・  
商品企画講座

アントレプレナー  
人材育成応用コース

コミュニケー  
ション講座

アントレプレナー  
人材育成入門コース

DX技術を活用した  
ものづくり人材育成  
実践セミナー

データサイエンス  
上級コース

難易度高

## 受講生のフォローアップ

- 講座における資料共有や情報共有の活用だけでなく、その後の実践をサポートするコミュニティと講座受講後のフォローを行うコミュニティを作成し、受講者間の交流を促進する場とすることを旨とする

受講中

講座受講後

### 講座単位コミュニティ

彩の国Komvuxプラットフォーム



受講生間の所感の共有



チーム議論の中身の共有  
講座の実施模様の共有  
(欠席者へのフォロー)

令和7年度3講座で運用中  
(令和8年度適用講座拡大予定)

### 彩の国Komvux全体の受講者コミュニティ

#### ■ 【彩の国リカレントコミュニティ】

本プラットフォームでは、フォローアップのための仕組みをNTT DXパートナー、NTT東日本埼玉支店と協力して構築予定。この仕組みはNTT DXパートナーが山梨県で実施して好評を得たオンラインコミュニティをベースとして、本プラットフォームの受講生の集えるコミュニティとして「彩の国リカレントコミュニティ」として実施する。

受講者が共に受講した仲間と定期的に情報交換や議論を行うことで、学び続けることへのモチベーションを維持につなげる。彩の国リカレントコミュニティでは、埼玉県が新都心に開設する「渋沢MIX」をリアルサイトとして、講演会、懇親会を通して受講者同士のつながる場所を提供する。

#### ■ 【アルムナイコミュニティ】

講座の受講で繋がった受講生や彩の国Komvuxの講座を受講した受講生間の情報交流の場を、オンライン/オフライン共に設けることで、県内企業の人材交流の活性化を狙う(検討中)

# リ・スキリング教育を起点とする大学発リカレント教育

短期のリ・スキリング教育だけでは

- ◆ 現在の課題解決に偏り、学びが単発で終わりやすい
- ◆ 受講後の継続学習や越境的な学びにつながりにくい
- ◆ 大学らしい「学問知」「研究知」との接続が弱くなりがち
- ◆ 地域の生涯学習・人材定着・新たな挑戦まで広がりにくい

企業の即効性には応えられても、  
地域の持続的発展には十分ではない



## 彩の国Komvuxが目指すリカレント教育

① 直近課題に応えるリ・スキリング教育

② 役職・分野を越えて学び直す

③ コミュニティ・デジタルバッジで継続

④ ノンディグリー・大学院接続へ

地域に寄り添う大学に期待されるのは、「一度きりの研修」ではなく、人生・キャリアの節目ごとに戻って来られる学びの基盤である。

